

報道機関各位

『青少年ピースフォーラム派遣団』報告会を実施します！

～20名の小・中・高校生が、長崎市での「平和学習」の成果を報告～

北九州市は、長崎に投下された原爆の投下目標になった都市であるという歴史を踏まえ、若い世代に戦争の悲惨さ・平和の尊さを伝えるため、小・中・高校生を長崎市に派遣する『青少年ピースフォーラム派遣事業』を実施しています。

本事業では、8月8日(台風6号の接近により1日短縮)、長崎市で被爆体験者の講話の聴講や、長崎市の「青少年ピースボランティア」とともに原爆遺構を巡るフィールドワークなどを行う『青少年ピースフォーラム(長崎市主催)』への参加に加え、独自のプログラムとして、本市で植樹を進めている「嘉代子桜・親子桜」にゆかりのある、爆心地に最も近い学校「長崎市立 城山小学校」の訪問、長崎原爆資料館の見学などを行いました。

そして今回、小学5年生～高校2年生の団員20名が、長崎で学んできたことを稲原副市長に報告するとともに、「振りかえり」を行い、学びを深めるための「報告会」を開催します。

◆青少年ピースフォーラムとは

全国の小・中学生等約400人が長崎市に集い、被爆体験講話の聴講やフィールドワーク、「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」への参加等を通じて、被爆の実相や平和の尊さを学習し、交流を深め、平和意識の高揚を図るプログラムです。

記

1 派遣団員 小学生 6名、中学生 8名、高校生 6名 計20名
(随行した引率ボランティア 4名も出席)

2 日時 8月23日(水) 14:00 ～ 15:30

3 場所 市役所 本庁舎 3階 大集会室

4 実施内容

(1)稲原副市長報告 (14:00～14:40)

派遣団員一人ひとりから本事業で学んだ事を発表します。

※保護者同席

(2)派遣団報告会 (14:50～15:30)

モニターで派遣時の写真を見ながら「振りかえり」を行うとともに、感想を述べ合います。

※保護者同席

[問い合わせ先]

総務局 平和のまちミュージアム 事務局長 居藏

企画係長 管田

電話 093-592-9300